

知床博物館協力会

令和6年度 総会

日 時：令和6年（2024年）5月21日（火）15時00分～

場 所：知床博物館2F 映像展示室

1. 議案

第1号 令和5年度事業報告 ----- 資料 1

第2号 令和5年度収支決算報告 ----- 資料 2

監査報告 ----- 資料 3

第3号 令和6年度事業計画案 ----- 資料 4

第4号 令和6年度予算案 ----- 資料 5

第5号 役員改選について ----- 資料 6

2. 報告事項

・ 会員数の推移 ----- 資料 7

(参考資料)

・ 斜里町立博物館協力会会則

第1号議案 令和5年度事業報告

1. 会議・活動

役員会 令和5年5月23日(火) 知床博物館2階 映像展示室

総会 令和5年5月23日(火) 知床博物館2階 映像展示室

2. 出版活動

- ・図録 第42回特別展図録 斜里平野の魅力～人と自然による景観形成の歴史～

3. 普及活動

1) 講演会・講座

2) 会員への博物館情報誌の配布

- ・博物館ニュースレター「タンネウシ」の発行(月刊) No. 377～No. 388

3) 会員への会員証等の配布

- ・令和5年度会員証「ぴょーんとエゾリス」

4) 第45回博物館開館記念「もちつき大会」 12月24日(日) 参加者49名

5) 研究交流・視察来館等への出版物の提供

6) ミュージアムショップの運営

博物館受付に販売物コーナー、道の駅などに卸販売、通信販売など

R5年度売上 1,776,016円(前年度比+519,974円)

7) 協力会ホームページ・ブログの運営 <http://shiretoko-ms.sakura.ne.jp>

- ・博物館・協力会の活動紹介掲載、通販サイトの改善(商品掲載を拡大)

- ・「タンネウシ」バックナンバー掲載(2002～2024年)、入会案内他

8) 販売物の売上拡大

4. 博物館活動への支援事業

1) 教育普及活動支援

<特別展>

- ・第42回特別展「斜里平野の魅力～人と自然による景観形成の歴史～」、9/23-12/17、担当-村田学芸員

<ロビー展>

- ・ロビー展「幻氷写真展～蜃気楼ハンター星弘之の世界 vol. 2」、-4/6、担当-佐藤トモ子学芸協力員
- ・北方民族博物館移動展「「暖かい」だけじゃない!毛皮と北方民族の多彩な関係」、4/19-5/21、担当-三枝学芸員
- ・ロビー展「所蔵ねぶた下絵展」、6/9-6/25、担当-三枝学芸員
- ・ロビー展東京農大移動展「ホネざんまい」、6/29-7/16、担当-三枝学芸員
- ・はたおりの会作品展、8/5-8/19、担当-佐々木館長
- ・ロビー展「地図・ちず・マップの世界」、1/10-28、担当-村田学芸員

・ロビー展「姉妹町盟約 50 周年記念 竹富町との交流のあゆみ写真展」、2/1-2/22、弘前市・竹富町との交流を進める会・知床博物館共催

・道東地区博物館巡回展「カメラは見た！動物たちの素顔」、2/27-3/31、担当－白井学芸員

<収蔵資料展示>

・昭和の計算機-4/2、端午の節句「五月人形」4/5-5/7、明治・大正の美しい和食器 5/10-6/4、お菓子を入れたガラス瓶 6/7-7/2、昭和の虫かご 7/5-8/6、樺太の白樺製カゴ 8/9-9/3、アナログ時代の秤 9/6-10/1、澱粉工場の法被 10/4-11/5、根北線の通学定期券 11/8-12/3、生活と共に歩んできた鉄瓶 12/6-12/27、冬の防寒着 角巻 1/4-2/4、御殿飾りの雛人形 2/7-3/3、電話番号標示板「61」3/6-3/31、担当－三枝学芸員、川原会計年度任用職員

<施設公開>

・農業資料等収蔵施設一般公開・音響機器展、5/6-5/14、6/28、7/26、8/30、9/20-9/24、10/25、担当－阿部主任

<移動展>

・音響機器展(旧役場庁舎「葦の芸術原野祭」)、8/4-19、担当－阿部主任

<講演会>

・特別展講演会「アイヌ語地名から探る斜里平野・1万年の歴史」、11/25、講師：小野有五（北海道大学名誉教授）、担当：村田学芸員、参加者 52 名

<講座、観察会、イベント等>

・春の星座観察会、4/28、講師：合地学芸員、参加者 11 名

・移動展「「暖かい」だけじゃない！毛皮と北方民族の多彩な関係」ギャラリートーク、5/6、講師：北海道大学低温化科学研究所 日下稜、国立アイヌ民族博物館 是澤櫻子、北方民族博物館主任学芸員 中田篤、担当：三枝学芸員、参加者 11 名

・バスで行く・チャンコツ岬上遺跡など町内遺跡巡り、6/18、講師：村田学芸員、参加者 13 名

・知床の温泉観察会、6/24、講師：合地学芸員、参加者 4 名

・アンモナイト石蝕作り、7/30、講師：合地学芸員、参加者 5 名

・知床博物館サロンコンサート～ピアノトリオのひとつ、9/17、担当：合地学芸員、参加者 47 名

・「斜里平野の魅力」ギャラリートーク①、9/24、講師：村田学芸員、参加者 11 名

・「斜里平野の魅力」魅力地訪問①、9/24、講師：村田学芸員、参加者 6 名

・中秋の名月と土星・木星観察会、9/29、講師：合地学芸員、参加者 25 名

・「斜里平野の魅力」ギャラリートーク②、9/30、講師：村田学芸員、参加者 11 名

・「斜里平野の魅力」魅力地訪問②、9/30、講師：村田学芸員、参加者 4 名

・網走・常呂の地質観察会、10/21、講師：合地学芸員、参加者 5 名

・姉妹町盟約 50 周年記念 赤瓦三線ミニライブ from 竹富島、10/29、担当：三枝学芸員、参加者 54 名

・秋の星座と木星・土星観察会、11/12、講師：合地学芸員、参加者 6 名

・カフェ斜里平野、12/15、講師：村田学芸員、参加者 9 名

・北海道の石でキーホルダー作り、12/16、講師：合地学芸員、参加者 16 名

・冬の星座観察会 1/12、講師：合地学芸員、悪天候のため中止

・お絵かき巣箱づくり、1/20、講師：白井学芸員、参加者 17 名

- ・地図カフェ、1/27、講師：村田学芸員、参加者 9 名
- ・姉妹町盟約 50 周年記念 カフェ種子取祭、2/22、講師：竹富町社会文化課飯田係長、担当：村田学芸員・三枝学芸員、参加者 19 名
- ・スノーシューで歩く森の観察会、3/30、講師：村田学芸員・白井学芸員、参加者 17 名
- ・春と冬の天体写真撮影会 3/31、講師：合地学芸員、参加者 9 名
- ・博物館キッズ : 9 回実施 → 参加者のべ 75 名
音に触れてみよう 5/21 担当：阿部主任、ねぶた囃子をやってみよう 6/11 担当：佐々木館長、斜里川でお魚観察会 8/20 担当：白井学芸員、羅臼でクジラウォッチング 9/10 担当：白井学芸員、中秋の名月と土星・木星観察会、9/29、担当：合地学芸員、標津サーモン科学館でサケを学ぼう 10/22 担当：白井学芸員、斜里の歴史を見つけるまち歩き 11/12 担当：三枝学芸員、探検！発見！博物館！1/14 担当：三枝学芸員、スノーシューで冬の森を歩こう 2/4 担当：白井学芸員、
- ・夏休み体験講座 : 3 回実施 → 参加者のべ 30 名
南の島のおもちゃを作ろう 8/3 担当：三枝学芸員、はくぶつかん探検隊～学芸員になろう！8/5 担当：村田学芸員、はたおりでコースターを作ろう 8/8 担当：佐々木館長

2) 交流活動支援

- ・もちつき大会等で使用

3) 調査研究活動支援

- ・竹富町資料収集調査、知床岬地区遺跡調査等で使用

4) 研究図書・備品等購入支援

- ・研究図書購入

5) 学芸協力員による活動支援

- ・博物館公式ウェブサイト運営支援等

5. 関係団体への活動助成 はたおりの会

6. 来館者サービス 飲み物自販機の設置

7. 環境整備事業

- 1) 博物館みどりの日開催、6/25 (9名参加) 10:00～11:00
- 2) 草取りボランティア、6-10 月、第 2 金曜日 (祝日の場合は前日木曜日)、9:00～10:00
6/9 (金)、7/14 (金)、8/10 (木)、9/8 (金)、10/13 (金)
- 3) 館前花壇の植栽・維持、高山植物園・シヤクナゲ山等の管理支援 (5-11月)、観察園・果実園の環境整備

8. 会員拡大

- ・現会員総数 275 名 (令和 5 年度末現在) (令和 4 年度末では 271 名)
- ・新規入会者、及び、新規入会者の紹介者へライブラリーシリーズ 1 冊贈呈
- ・各種講演会などにおいて、入会呼びかけとパンフレット配布各種講座受付における優先枠設定
- ・会員交流バスツアー (北の大地の水族館・北網圏北見文化センター)、1/28、参加者 26 名。

第2号議案 令和5年度収支決算報告

収入の部

項目	予算額	決算額	比較	備考
会費	800,000	757,500	△ 42,500	
販売	1,200,000	1,776,016	576,016	書籍、グッズ類
自販機売上収入	12,000	12,152	152	
寄付金	20,000	53,000	33,000	
雑収入	5,000	2,440	△ 2,560	預金利息、通販送料
当期収入合計	2,037,000	2,601,108	564,108	
前期繰越額	229,419	229,419	0	
合計	2,266,419	2,830,527	564,108	

支出の部

項目	予算額	決算額	比較	備考	
協力会事業	出版物印刷	400,000	396,000	4,000	斜里平野の魅力
	販売物仕入	600,000	759,949	△ 159,949	書籍、グッズ仕入
	環境整備	120,000	4,980	115,020	高山植物園草取り
	事務員賃金	100,000	100,000	0	ショップ事務補助
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおりの会助成
	研修費	40,000	124,650	△ 84,650	北海道博物館大会
	会員サービス	120,000	121,321	△ 1,321	会員証、バスツアー
	小計	1,410,000	1,536,900	△ 126,900	
博物館支援	普及活動	50,000	60,929	△ 10,929	講座消耗品、講師謝礼
	交流活動	50,000	85,095	△ 35,095	もちつき大会ほか
	学芸員調査研究	130,000	111,167	18,833	竹富町調査ほか
	学芸員研修旅費	30,000	0	30,000	
	研究図書等	40,000	30,740	9,260	図鑑購入
	協力員旅費(謝礼)	15,000	5,000	10,000	協力員謝礼
小計	315,000	292,931	22,069		
運営費	消耗品費	150,000	149,389	611	事務用消耗品費
	会議費	3,000	6,604	△ 3,604	
	通信費	340,000	297,252	42,748	出版物送付、ウェブ料金
	慶弔費	10,000	19,320	△ 9,320	
	手数料	10,000	12,764	△ 2,764	振込手数料等
	負担金	25,000	25,000	0	自然大学、自販機電気代
	予備費	3,419	0	3,419	
小計	541,419	510,329	31,090		
当期支出合計	2,266,419	2,340,160	△ 73,741		
繰越見込み額	0	490,367			
当期支出合計	2,266,419	2,830,527	△ 564,108		

収入合計2,830,527円 - 支出合計 2,340,160円 = 490,367円 (繰越額)

定期預金一覧（令和6年3月末現在） 金融機関：網走信用金庫斜里支店

種類	預入日	期間	金額	満期日	年度末残高
定期-1	2023.12.14	1年	1,201,665	2024.12.14	1,201,686
定期-2	2024.3.27	6ヶ月	680,919	2024.9.27	680,925
					1,882,611


協力会銀行残高（令和6年3月末現在）

銀行名	残高
網走信用金庫	183,275
北海道銀行	9,963
北洋銀行	26,629
農協	28,157
斜里第一漁協	139,033
ウトロ漁協	73,760
ゆうちょ銀行	19,550
手持ち現金（釣り銭用繰出）	10,000 ←本館用書籍おつり
合計	490,367

令和5年度監査報告

知床博物館協力会の令和5年度収支決算について、経理簿・預金通帳等、会計に関する各種書類を照合の結果、いずれも正確であったので報告します。

令和6年5月8日

監事 遠山 和雄 

監事 新藤 薫 

第3号議案 令和6年度事業計画

1. 協力会事業

a) 出版活動

- ・博物館ニュースレタータンネウシの発行（毎月）
- ・特別展図録（知床博物館 大標本展）

b) 普及活動

- ・講演会、講座開催（もちつき大会ほか）
- ・会員への会員証の配布
- ・研究交流、視察来館者等への出版物の配布
- ・ミュージアムショップの運営
- ・協力会ホームページの運営

c) 環境整備

- ・草取りボランティア：6-10月、第2金曜日（祝日の場合は前日木曜日）、9:00～10:00
※R6年度の草取り日程は 6/14(金)、7/12(金)、8/9(金)、9/13(金)、10/11(金)。
- ・博物館みどりの日：花壇整備 6月23日(日) 10:00～11:00
- ・施設内の樹木の枝払いなど

d) 団体助成 はたおりの会

e) 研修 北海道博物館大会（函館市 7/11-12）

f) 会員拡大

- ・新規入会者特典（知床ライブラリー贈呈）
- ・入館料免除、講座優先参加、図録等贈呈
- ・会員交流バスツアーの実施
- ・コーヒーマーカーの設置（セルフカフェ）

2. 博物館支援

(1) 展示事業

a) 常設展（博物館本館、記念館等）

- ・展示修復・改善事業：展示室・収蔵庫のホルマリンを安全な薬品に交換、展示更新の実施

b) 特別展「知床博物館大標本展」

c) ロビー展：北方民博移動展、真部裕昆虫コレクション展、ねぶたポスター展、はたおり作品展

(2) 教育普及活動

a) 博物館講座

- 1) 天体関連講座（季節の星座、星雲星団の観察会など）
- 2) 地質、自然観察会
- 3) 考古・歴史関連講座

- 4) 農業資料等収蔵施設一般公開(5-10月)、講座
- 5) 夏休み体験講座(はたおり講座、トンボ玉づくりなど)
- 6) 博物館キッズ事業(4月募集、5-2月事業実施)
- 7) ミュージアムカフェ
- 8) 旧役場庁舎サロンコンサート

b) 連携事業

- 1) 世界遺産知床体験学習: 斜里中学1年生、ウトロ学校8年生全員を対象に、遺産登録地の見学や講義によって現状と課題を伝える。
- 2) 学校連携事業: 町内小中学校と連携して授業や体験学習
- 3) 斜里高校知床学: 2年対象。
- 4) 博物館学習: 児童・生徒の学習、展示見学等、一般町民団体の研修、実習
- 5) 社会教育関連施設: ゆめホール知床主催の生きがい大学(斜里10回・ウトロ校1回)
- 6) 実習受入: 学芸員実習に向けた館務実習対応(8月)、町内体験実習受入(10-11月)、インターン・大学実習受入(随時)
- 7) 初任段階教員研修(3年次研修): 未定
- 8) 町民団体連携事業: 葦の芸術原野祭(8月)

c) 講演会

- ・特別展講演会「(仮)イチオシ標本講演会」

d) 出版物

- ・研究報告(第47集)、特別展図録

e) 姉妹町友好都市交流事業

- 1) 交流展示室展示物の保存・管理(刀、槍、具足など)
- 2) 津軽藩士殉難慰霊祭への協力(7月)、ねふた祭り協力
- 3) 弘前市への調査・資料収集(秋)

f) 周知啓発

- 1) ウェブサイトへの各種データ掲載の充実
- 2) SNSの活用促進(博物館情報を発信)
- 3) 生涯学習広報誌(おじろ通信)の作成

(3) 調査研究事業

a) 個別調査

- 1) 博物館資料の基礎的研究(臼井学芸員)
- 2) 斜里町の石碑・記念碑調査(三枝学芸員)

- 3) 斜里町の祭礼調査(三枝学芸員)
- 4) 石斧石材産地調査(合地学芸員)
- 5) 土器中のガラスの水分含有量による土器の焼成温度の推察調査(合地学芸員)
- 6) (新学芸員)

b) 共同調査他

- 1) オジロワシ繁殖状況モニタリング調査(5-7月調査、および検討会議、臼井学芸員・阿部主任)
- 2) 考古学的資料を用いた生物学的研究(臼井学芸員)
- 3) イワウベツ川オショロコマ・ヤマメ生息状況調査(臼井学芸員)
- 4) イワウベツ川のダム改修に伴う動物関連調査(臼井)

(4) 資料収集保存事業

- a) 資料の収集、保管、整理
- b) 農業資料等収蔵庫整備事業：資料移転・整理
- c) 古写真・古文書の整理、図書登録の整理：資料のデータベース化
- d) 収蔵庫、書庫、書籍整理
- e) 映像・写真資料整理と公開：資料整理とデータベース化

(5) その他

a) 展示解説

- 1) 展示解説アプリ(ポケット学芸員) コンテンツの充実化

b) 運営

- 1) 博物館リニューアルの推進 → 検討組織の立ち上げ、雰囲気醸成
- 2) 博物館長寿命化計画の策定

c) 施設管理 博物館内外の老朽化が進む施設及び設備の修繕

- 1) 本館・記念館(展示および収蔵庫内資料も含む)、歴史民俗資料館
- 2) 埋文センター(収蔵庫内資料も含む)
- 3) 農業資料等収蔵施設(校舎、桜園、グラウンド、果樹) → 一部LED化改修

d) 研修

- 1) 北海道博物館大会(函館市 7/11-12)
- 2) 北海道博物館協会ミュージアム・マネジメント研修会
- 3) 学芸職員部会研修会

e) 関係団体

斜里町郷土研究連盟、知床野鳥の会、斜里町郷土史研究会(冊子「郷土研究」の発行)、斜里天文同好会、津軽藩土殉難慰霊碑を守る会、はたおりの会、斜里川を考える会

f) 文化財保護

- 1) 登録・指定文化財

・国指定史跡：チャシコツ岬上遺跡—保存活用計画の認定、アクセス道路整備、ガイド利用に向けた検討、国登録文化財：越川橋梁、保存と管理

- ・道指定文化財：斜里朱円周堤墓群、斜里朱円周堤墓群出土品、朱円竪穴住居跡群、オシユンクシユン粗粒玄武岩、斜里海岸植物群落、監視と管理
- ・天然記念物の保護：事故防止対策
- ・町指定文化財：旧斜里神社拝殿、絵馬、歌枕額、津軽藩士死没者の過去帳、津軽藩士死没者の供養碑 2基、津軽藩士シャリ陣屋跡、津軽藩士墓所跡、運上屋（会所）跡、斜里神社石灯籠、来運 1 遺跡
→ 津軽藩士殉難事件関係標柱等更新、文化財記録保存機器
- 2) 埋蔵文化財
- ・埋蔵文化財事前協議、A・B 調査、工事立会対応、砂利採取（町内各所）など
- ・未登録埋蔵文化財資料の整理、登録
- ・~~知床岬地区通信設備整備工事への立会~~ 削除(博物館支援事業の対象外とする)

第4号議案 令和6年度予算案

収入の部

項目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考
会費	760,000	800,000	△ 40,000	
販売物	1,400,000	1,200,000	200,000	
自販機売上収入	8,000	12,000	△ 4,000	
寄付金	20,000	20,000	0	
雑収入	8,000	5,000	3,000	預金利息、参加費
繰越金	490,367	229,419	260,948	
収入合計	2,686,367	2,266,419	419,948	

支出の部

項目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考	
協代会事業	出版物印刷	560,000	400,000	160,000	出版物印刷
	販売物仕入	700,000	600,000	100,000	販売物仕入れなど
	環境整備	50,000	120,000	△ 70,000	みどりの日、観察園整備
	事務員賃金	100,000	100,000	0	販売・窓口・会員事務
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおり会助成
	研修費	100,000	40,000	60,000	博物館大会参加費等
	会員サービス	170,000	120,000	50,000	会員証、会員ツアー等
小計	1,710,000	1,410,000	300,000		
博物館支援	普及活動	70,000	50,000	20,000	特別展・講演会・講座等支援
	交流活動	70,000	50,000	20,000	もちつき大会など
	学芸員等調査研究	180,000	130,000	50,000	友好都市調査など
	学芸員等研修旅費	20,000	30,000	△ 10,000	学会など旅費
	研究図書等	40,000	40,000	0	
	協力員活動費	15,000	15,000	0	
小計	395,000	315,000	80,000		
運営費	消耗品費	150,000	150,000	0	用紙類、事務用品、封筒ほか
	会議費	7,000	3,000	4,000	総会他
	通信費	370,000	340,000	30,000	会報出版物送付など
	慶弔費	10,000	10,000	0	
	手数料	15,000	10,000	5,000	引落し、振替手数料
	負担金	25,000	25,000	0	ねぶた保存会ほか
	予備費	4,367	3,419	948	
小計	581,367	541,419	39,948		
支出合計	2,686,367	2,266,419	419,948		

役員改選(案)

役職	旧役員氏名	新役員氏名	備考
会長	滝川 智貴	滝川 智貴	
副会長	川村 國博	川村 國博	
	山田 登美子	山田 登美子	
	本宮 幸恵	本宮 幸恵	
理事	木村 哲明	木村 哲明	
	八鍬 義幸	八鍬 義幸	
	吉田 みつ子	吉田 みつ子	
	小山田東洋士	小山田東洋士	
	平田 嘉子	寺永 君子	新任
	伊藤 かおり	伊藤かおり	
	西岡 保	千葉 亮	新任
監事	新藤 薫	新藤 薫	
	遠山 和雄	山中 正実	新任
相談役	片桐 昌夫	片桐 昌夫	
	門馬 憲彦	門馬 憲彦	
事務局長	佐々木 剛志	佐々木 剛志	

(役員任期 令和6年5月21日～令和8年度総会)

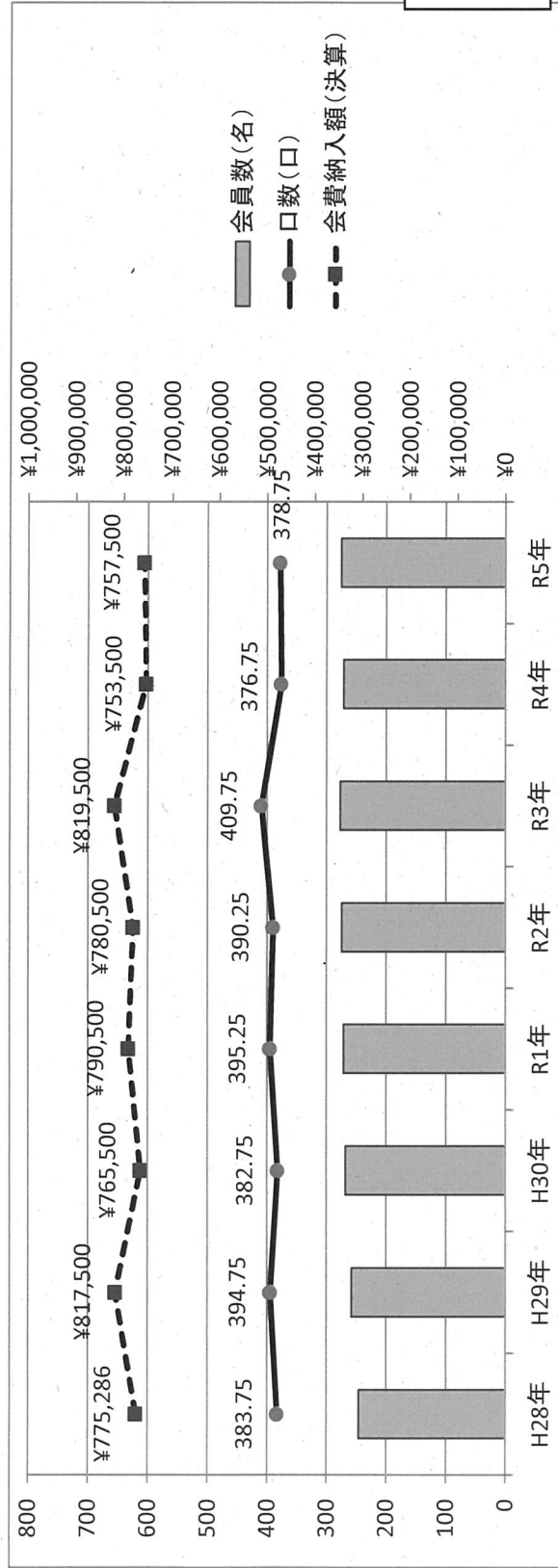
(参考) 知床博物館協力会 学芸協力員名簿

氏名	備考	
金盛 典夫	H24年度任命	斜里町
中川 元	H24年度任命	斜里町
近藤 憲久	H26年度任命	大空町
佐藤 トモ子	H27年度任命	苫小牧市
村上 隆広	R4年度任命	相模原市

知床博物館協力会 会員数の推移(平成28～令和5年度)

	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
会員数(名)	246	258	268	271	274	277	271	275
口数(口)	383.75	394.75	382.75	395.25	390.25	409.75	376.75	378.75
会費納入額(決算)	¥775,286	¥817,500	¥765,500	¥790,500	¥780,500	¥819,500	¥753,500	¥757,500

※斜里町金融協会の3.75口



斜里町立知床博物館協力会会則

(名 称)

第1条 本会は、斜里町立知床博物館協力会「以下（協力会）という」と称し、事務局を（斜里町本町49番地）知床博物館内に置く。

(目 的)

第2条 協力会は、博物館の行う事業及び活動に対し積極的な支援をすることを主たる目的とする。

(事 業)

第3条 協力会は、前条の目的を遂行するために次の事業を行う。

1. 博物館が直接行うことの出来ない各種事業の企画並びに実践活動。
2. 博物館活動の支援及び共催事業
3. その他協力会が必要と認める事業に対しての支援活動。

(構 成)

第4条 協力会会員は、会の目的と事業に賛同する個人及び団体で構成する。

(役員等)

第5条 協力会に次の役員及び学芸協力員を置く。

1. 役員

会 長 1名 本会を代表し、会務を総括する。

副会長 3名 会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代理する。

理 事 若干名 会務を計画し総会承認業務の執行に当る。

監 事 2名 事業、会計を監査する。

相談役 若干名 本会に必要な運営事項等について相談に応じる。

事務局長 1名 会務を処理する。

2. 学芸協力員

博物館の学芸活動を専門的立場から支援する。

3. 役員は総会で選任する。

4. 事務局長、学芸協力員は会長が任命する。

(役員任期)

第6条 役員任期は2年とし、定期総会から定期総会までとする。ただし、再任は妨げない。

(会議)

第7条 協力会の会議は役員会及び総会とする。

1. 役員会は必要の都度開催し、会務の企画と執行に当る。この会は第5条の役員（必要ある場合は学芸協力員を含む）で構成する。
2. 総会は、毎年度当初に開催し予算、決算、事業計画、事業報告、役員選出、会則改正などを決定する。

(会計)

第8条 協力会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

1. 経費は、会費、事業収入、寄附金等で賄う。
2. 会費は1口2,000円（年額）で口数は随意とする。ただし会員が年度途中で退会しても会費の払い戻しはしない。

(その他)

第9条 協力会の会員には次の特典が与えられる。

1. 会員証提示による博物館常設展の無料観覧。
2. 協力会発行のニュースレター、新刊行物の送付
3. 博物館及び協力会事業の開催案内

第10条 その他、協力会の運営に必要な事項は役員会で別に定める。

附 則

この会則は昭和54年11月6日から施行する。

この会則は昭和56年8月10日から施行する。

この会則は平成6年6月7日から施行する。

この会則は平成24年5月10日から施行する。

この会則は令和3年4月28日から施行する。